

北上ケーブルテレビ株式会社/きたかみE&Beエフエム  
第7回 放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和4年6月28日

2 開催場所 おでんせプラザぐろーぶ 1F 会議室

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 3名

出席委員 高橋 斉(会長)、田村 浩美、和賀 匡彦

欠席委員 松村 淑子(副会長)、伊藤 英明

放送事業者側出席者

代表取締役社長 菊池 充

FM放送部 部長 三浦順一

次長 高橋 保

4 議 題

(1) 放送番組確認

5 議事の概要

放送番組の適正を図るため、会社の諮問に応じ放送番組の審議を行う。

6 審議内容

(1) 放送番組確認

①K-K 9 ○サロン (令和4年6月9日放送分)

②Bio' n JAZZ (令和4年6月9日放送分)

## ① K-K9〇サロン

<説明>毎週木曜日、午前9時から1時間の収録番組。

プロパーと市民パーソナリティが番組を担当。釜石をはじめとした沿岸地域から内陸部へ、さまざまな分野で活躍する人、企業、団体を紹介することを通して、「沿岸地域の元気を発信」し、イベント等の情報発信を行うことで、人と人が大きな輪でつながり、活動的な交流が生まれるきっかけづくりに貢献したいという思いで企画した番組。

- (委員) 放送200回記念の大変めでたい企画だと思って聴かせてもらった。大変すばらしい番組だと思った。パーソナリティの声がとても聴きやすく、自然と耳に入ってくる。リスナーテレホンでは、以前、北上にお住まいの千葉県のリスナーが出演していたが、このような広がりをもっともっと増えていけばいいなと感じた。釜石の話題をもっともっと北上から伝えて宣伝し、今後も内容の濃い釜石の情報を発信してもいいのではないかと思った。
- (委員) ゲストとして延べ123人の方が番組に出演しているということで、率直にすごいなと感じ、内容的にも良かったと思う。
- (委員) これまでの出演者のリストを見せていただいたが、沿岸地域と内陸部の交流という面で、同じ方が何度も出演するのは良いと思う。継続して番組を制作していただきたい。
- (委員) ゲストも多彩で、出演者の表情も動画で見たいので、番組のYouTube配信も検討してみてはどうか。ラジオ番組をそのまま放送するのもおもしろいと思う。
- (事業者) 今後、内部で検討していきたい。

## ② Bio' n JAZZ

<説明>第1・2・3・5木曜日、午後3時から1時間の収録番組。

市民パーソナリティが番組を担当。「バイオ(生物)andジャズ」を番組のコンセプトに、「ジャズと、たまに生物の話」で構成する番組。リスナーにとって、ジャズという自由で楽しい音楽がもっと身近なものになることを願って番組を制作している。

- (委員) 車の中で自然の風景を見ながらこの番組を聴いていて、良い番組だなと思った。雰囲気も良かった。番組を聴いていてすんなりと耳に入ってきた。
- (委員) ジャズ好きな人にとってとても良い番組だなと思った。東京キー局

に販売してもいいほどの番組だ。

(委員) マニアックな楽曲もあり、とても良い番組だ。

(委員) 不特定多数の方に聴いていただくというより、好きな人が聴く、  
もっと専門的な番組であっていいと思う。

## 7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・

## 8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 きたかみE&BeエフエムH P (<https://fm888.jp/>) に掲載

公表年月日 令和4年8月15日 (予定)

## 9 その他参考事項